

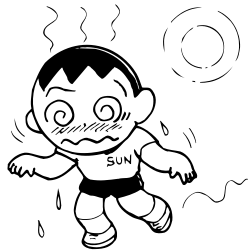
大社小だより

出雲市立大社小学校
平成23年7月20日(水)

今月の8日(金)に中国地方が梅雨明けしました。例年より13日も早く、1951年の観測開始以来、4番目の早さだそうです。

梅雨明け以来、30度を超す真夏日が続いています。県内外でも35度を超す地域が連日報告されています。

この暑さのため連日全国各地で熱中症の患者が出たと報道されています。学校では、水分補給をしっかりとすること、外で活動するときは帽子を着用すること、気分が悪くなりそうなどときには図書室や音楽室(冷房中)で体を冷やしたり、ぬれタオルで頭や首、脇の下などを冷やしたりすることを話しています。子どもたちは休憩時間に水道水や水筒のお茶などで水分補給をしています。



当分この暑さが続きそうですので、子どもたちには暑さに負けずに元気に過ごしてほしいと思っています。

本日20日(水)が1学期の終業式でした。子どもたちが、元気で夏休みを迎えることができ嬉しく思っています。例年は、8月31日まで夏休みですが、インフルエンザによる学級閉鎖、新学習指導要領実施による授業時数の増加等を考慮に入れ夏休みを短くし、2学期の始まりを8月26日(金)と早くしています。

1学期を振り返って、子どもは各学年の行事や全校縦割り班活動などに頑張って取り組み、充実感を味わうことができました。また、各学年の学習においても、落ち着いて取り組み、成果を出しています。

さて、楽しい夏休みを迎えるに当たって、次の3点のことを子どもに話しています。

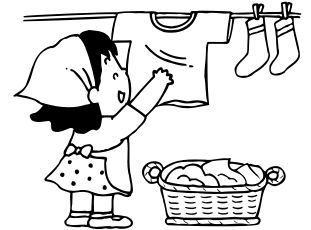
◎8月26日に元気で登校できるようにする。

そのためには、規則正しい生活をするのが必

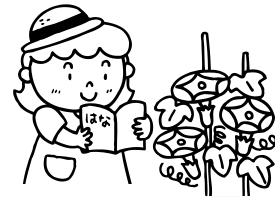
要です。また、事故やけがをしないように気を付けること。特に、交通安全教室、自転車教室のことを思い出し、交通事故に遭わないようにすることが大切です。さらに、最近多くなっている不審者等に対してついて行ったりしないことも大切です。

◎お手伝いを頑張る。

家庭で話し合い、継続してお手伝いをする。お手伝いにより、家族の一員としての自覚と責任が生まれてきます。



◎夏休み中でないといけないことを見付けて、取り組む。



工作でも自由研究でも、苦手なことの克服でもかまいませんが、じっくりと取り組んで欲しいと思います。

夏休み中は、子どもは地域や家庭で過ごすことが多くなります。つきましては、子どもの健全な成長のため、保護者の皆様の御指導と御協力をよろしくお願いいたします。

2学期の始業式には、心身ともに一回りも二回りも大きくなった子どもに会えるのを楽しみにしています。

生活アンケート結果から

6月に大社小学校の3年以上を対象に、生活アンケートをとりました。詳しくは、2学期に紹介します。

手伝いについては、「している」と「どちらかといえぼしている」で7割を占めています。

家での手伝い

している	61
どちらかといえぼしている	73
あまりしていない	50
全くしていない	5

単位(人)

手伝いは、子どもにとって自己有能感や家族の一員であることを再認識できる場であるとともに、大人にとって子どもを認める場でもあります。島根県の調査結果からは、「家族から頼りにされて、何かの役割を任されている」と学力には

関連性が高いことが示されています。これから夏休みになりますが、家でお手伝いを決めて続けてほしいものです。

全校縦割り班での草取り

7月12日(火)の朝礼前に、全校縦割り班で草取りを行いました。色別ごとに、果樹園やプールの南側などに分かれて約15分間がんばりました。



この日は、かんかん照りではなくやや曇っていてよかったのですが、それでもかなり気温は高くなっていました。暑さに負けずみんなが協力して草を取ったので、とてもきれいになりました。

皆さん、お疲れ様でした。

ブック集会

7月13日(水)の児童朝礼の時に、ブック集会が行われました。これは、ブック委員会(図書委員会)の子どもが、調べたことの発表、クイズやブックトークをしてくれました。

一昨年と比べて去年図書室でよく貸し出しをした本は、アニメやクイズの本ではなく物語などの本でした。委員会での呼びかけや取組の成果が現れていました。



また、古事記編纂1300年にちなんで、楽しいクイズもありました。さらに、冒険についての本の紹介があり、全校の子どもたちは集中してその話を聞いていました。

とても楽しくためになるブック集会でした。

SCOT (スコット) 事業

SCOT事業とは、理科支援員等配置事業のこ

とです。県教育委員会が、小学校5、6年生の理科の観察・実験の体験的学習の時間に「理科支援員」を配置し、この支援員と教員が協力して授業を行うことにより、理科における観察・実験活動の充実(理科授業の充実)を図るものです。

本校も6年生でこの事業に応募したところ県より決定の通知を受け、1名の支援員の方に来ていただいています。

火、水、木曜日に6年1組、2組の授業に来てもらい、授業中の教師のアシスタントや実験の準備や片付け等をお願いしています。年間25回程度来てもらう予定です。

子どもも支援員さんに慣れ、一緒に楽しく学習しています。



1 学期末町内子ども会

7月19日(火)の5校時に、町内子ども会が行われました。町内からは、保護者の方にも出席していただきました。

まず、通学班として、集合時間に間に合ったか、歩き方や挨拶はよかったかななどの反省をしました。また、校外生活として、夕方6時までに家に帰っていたか、危険な遊びはしなかったか、自転車の乗り方はよかったかななどの反省をしました。



次に、夏休みの暮らしについて話し合いました。ラジオ体操をいつ、どこでするのか、地区ごとにプールに行くときにどこに何時に集まるのか、ボランティア活動をいつどこで何をするのかなどいろいろ決めていました。

最後には、保護者の方も一緒になって集団下校をしました。台風のため風が強くて歩きにくかったですが、どこの班もきちんと並んで帰ることができました。

保護者の皆様には、いろいろお世話になりありがとうございました。